

第108期 報告書

2018年6月1日～2019年5月31日

挑

— いどむ —

企業理念

当社グループは、
『伝統、それは継続的な開拓の歴史である』
との認識のもと、お客さまの満足や喜びを
第一に考えた新しい付加価値を提案し、
豊かな暮らしと文化に貢献してまいります。

私たちが生み出す付加価値は、伝統と革新の
融合によって生まれます。
故(ふる)きを温(たず)ね、新しきを知る——。
温故知新の精神を具現し続けることで、
お客さまに安心感を提供し、更なる高みを
目指していくことができると考えています。
温故知新とは、小津グループが
大切にしている企業理念を表す言葉です。

売上高	410億81百万円
営業利益	5億87百万円
経常利益	6億56百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	4億30百万円

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥の
こととお喜び申し上げます。
ここに第108期(2018年6月1日～2019年5月31
日)報告書をお届けするにあたりまして、謹んでご挨拶
申し上げます。



当期におけるわが国経済は、年度前半においては、堅
調な企業業績を背景に緩やかな回復基調にありましたが、
2018年末頃から米中貿易摩擦や中国経済の減速およ
び英国のEU離脱問題等の影響により国内経済減速の
懸念も出始め、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループといたしま
しては、当期を初年度とする新たな「小津グループ中期
経営計画2021」を策定し、営業活動を展開してまいり
ました。

事業分野別の状況および今後の展望につきましては
後述させていただきますので、ご参照くださいま
すようお願いいたします。

当社の企業理念は前頁に掲げておりますとおりであり、
360余年続く当社の伝統と「のれん」に込めた思いは、

今後も大切にしていきたいと思っております。しかしな
がら、当社は、伝統を継承しながら一方で「変わっていく
ことを良しとする」老舗企業です。時代の変化に対応し、
自らを変えてきたことが、当社が今日まで存続できてい
る理由だと考えております。

今後も経営環境の変化に迅速に対応しつつ、中長期
的な経営戦略に基づき、経営資源の最適な配分を行い、
企業価値向上に全力で邁進するとともに、社会環境や
安全性に十分配慮し、コーポレートガバナンスの充実に
取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層の
ご理解をいただき、また従来と変わらぬご支援、ご指
導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **今枝英治**



事業部門の状況

不織布事業

売上高 **149億73**百万円

エレクトロニクス分野では、スマートフォン向けの販売が低調であったものの、自動車関連向けの販売が堅調であったため、前期と比べ売上高、利益面ともにほぼ横ばいとなりました。コスメティック分野では、東アジア市場向けおよび国内化粧品メーカー向けの販売が増加したことにより、前期と比べ売上高が上回り、利益面ではほぼ横ばいとなりました。新たな分野である除染関連分野につきましては、国内電力会社に向けての販売活動を継続して行いましたが、実績化には至りませんでした。また、小津(上海)貿易有限公司におきましては、コスメティック分野の販売が減少したことにより、売上高で前期を下回りましたが、エレクトロニクス分野向けの販売が増加したことにより、利益面では前期を上回りました。

今後につきましては、米中貿易摩擦に端を発する先行きの減速感があり、増収減益を予想しております。この厳しい環境において、エレクトロニクス分野における自動車関連向けの販売および海外のコスメティック分野向けの販売を中心に、既存ビジネスの基盤強化を図ってまいります。また、国内のコスメティック分野やメディカル分野で新たに導入する設備の活用など、新事業・新商品の創出に尽力してまいります。

株式会社ディプロにおきましては、厳しい事業環境が続くことが想定されますが、更なる品質向上を図り、営業力を強化して提案型ビジネスを推し進めることで、新たな販路開拓に取り組んでまいります。同社では製造商社機能の強化拡充を図るため、2020年1月竣工を目途に新たな本社工場を建設しております。減価償却費の負担増により、当面は損失計上が見込まれますが、中長期的には当社グループの発展に寄与するものと考えております。

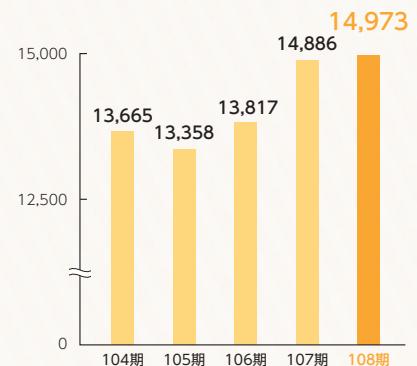
家庭紙・日用雑貨事業

売上高 **259億95**百万円

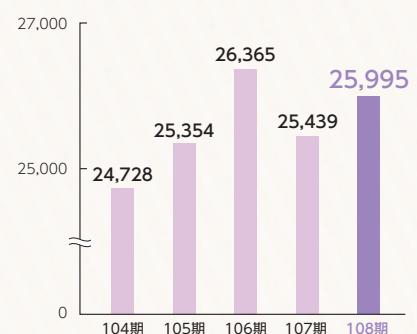
アズフィット株式会社が営む家庭紙・日用雑貨事業につきましては、販売増加により前期と比べ売上高が微増となりましたが、取引先による商流の変更や物流費の高騰等の影響により、損失計上となりました。

同社が基盤とする首都圏においては、当面人口減少による影響は少なく、今後の需要も見込まれますが、主要販売先であるドラッグストアの再編の動きや物流費の高騰など、引き続き厳しい事業環境が続くことが想定されます。今後、他社との協業を含めた物流機能の強化や配送効率・納品効率の向上を図り、採算性を軸とした経営に努めるとともに、グループ各社のシナジー効果を発揮して付加価値の高いオリジナル商品の開発や新たな販路開拓に取り組んでまいります。

売上高 (百万円)



売上高 (百万円)



トピックス



小津グループ中期経営計画2021

当社グループでは、現在「小津グループ中期経営計画2021」を推進しております。

計画期間

2018年6月～2021年5月

基本方針

- 製造商社機能の拡充
- グループシナジー効果の追求
- グローバル展開の推進

2021年5月期 業績目標

売上高 **440**億円

営業利益 **9**億円

設備投資計画

32億円

株式会社ディプロ 新本社工場

ウェットティッシュ等の不織布製品の製造、販売を行う株式会社ディプロは、現在、本社所在地である愛媛県四国中央市土居町に新本社工場を建設中です。2020年1月竣工予定の同工場では、化粧品や医薬部外品の製造ができるクリーンな環境を整え、防爆エリアを設置し、多様化するユーザーのニーズに対応してまいります。

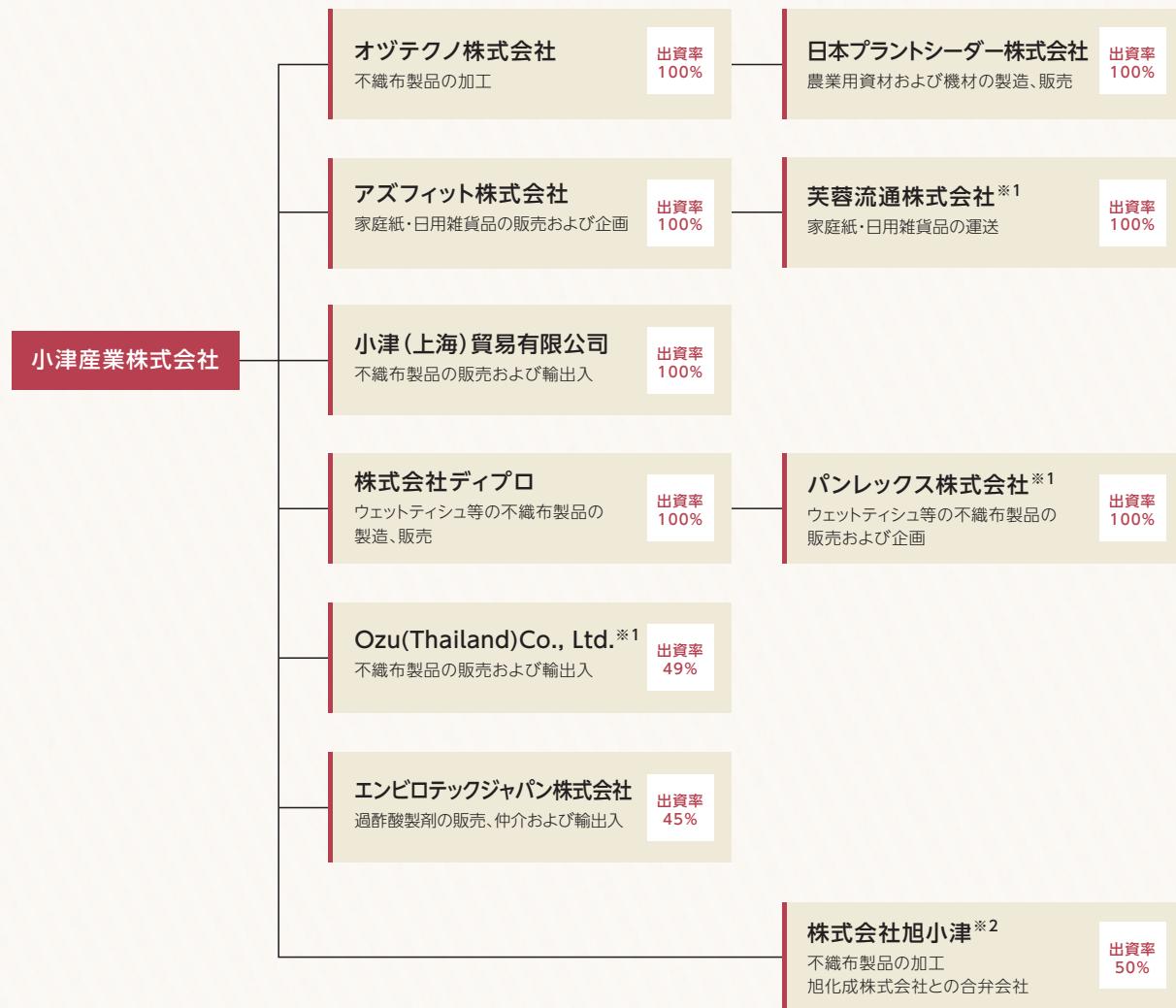


過酢酸関連事業

エンビロテックジャパン株式会社では、3年前に日本でも食品添加物として認可された過酢酸製剤の輸入販売を行っております。食品除菌用途として国内食品メーカーや中食・外食産業界などに、また、環境除菌用途として国内食品工場や畜産分野の防疫対策など、2つの分野に注力して販売活動を行っております。過酢酸による除菌効果の認知度を高めるため、本社および全国各地でセミナーを開催しております。



グループ会社の状況 (2019年5月31日現在)



※1 子会社で非連結・持分法非適用会社 ※2 関連会社で持分法適用会社

株式の状況 / 会社概要 (2019年5月31日現在)

発行可能株式総数 25,000,000株
発行済株式の総数 8,435,225株
株主数 8,670名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社小津商店	2,572,276	30.73
小津取引先持株会	333,600	3.99
別府清一郎	137,790	1.65
旭化成株式会社	117,700	1.41
株式会社みずほ銀行	117,000	1.40
株式会社三井住友銀行	110,000	1.31
小津産業従業員持株会	106,660	1.27
日本製紙株式会社	98,850	1.18
日本製紙クレシア株式会社	96,300	1.15
株式会社静岡銀行	84,700	1.01

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

創業 1653年(承応2年)
設立 1939年12月6日
資本金 13億2,221万円
従業員数 92名

事業内容 不織布(エレクトロニクス用、
メディカル用、コスメティッ
ク用、産業資材用)、洋紙・紙
製品などの国内販売・加工、
輸出入



事業所

本社 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号
〒103-8435 TEL 03-3661-9400(代表)
大阪支店

物流センター

埼玉物流センター

海外事業所

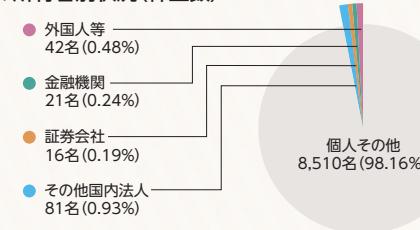
シンガポール支店

役員

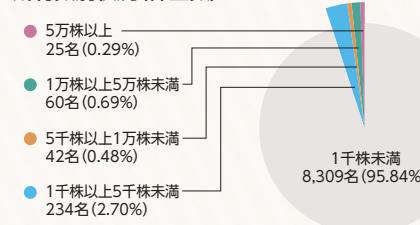
2019年8月28日現在

代表取締役社長	今枝英治
代表取締役専務	河田邦雄
常務取締役	稲葉敏和
取締役	近藤聡
取締役	廣瀬恭二
取締役	難元克彦
社外取締役	穴田信次
社外取締役	山下俊史
常勤監査役	大家孝明
社外監査役	城見浩一
社外監査役	松田繁

株式の所有者別状況(株主数)



株式の所有数別状況(株主数)



株主情報

■ 株主メモ

事業年度	6月1日～翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日 (中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(http://www.ozu.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって、 電子公告による公告をすることが できない場合には、日本経済新聞に 掲載して行います。

	証券会社等に口座を お持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り方法 の変更等)	お取引の 証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットアース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取扱い できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物 送付先・電話お問合せ先・各種 手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。証券 会社等に口座を開設し、株式の振替 手続を行っていただく必要があります。

株主優待制度のご案内 株主優待制度について

①株主優待の方法

毎年5月31日現在の株主名簿に
記載された1単元(100株)以上
保有の株主さまに対し、以下の
基準により贈呈いたします。

②優待内容

100株以上	クオカード 1,000円
200株以上	ティッシュペーパー、 トイレットペーパー詰合せ 2,500円相当
500株以上	ティッシュペーパー、 トイレットペーパー詰合せ 5,000円相当



③贈呈時期

定時株主総会後に
発送いたします。